



本時のねらい

組み合わせ技の流れを意識しながら、技の技能を向上することができる。

主な学習活動

ICT 機器を用い、組み合わせ技の流れと技能を友だちと見合い教え合う。



子供たちのようす

教え合いの時間では、ICT 機器を用い、自分の動きや友だちの動きを確認し技のポイントを教え合うことができました。映像から自分の課題を見付け、補助具を用いて意欲的に練習に取り組む姿が見られました。



授業を終えて

この授業を通して、友だちと教え合い、自己の課題に向けて意欲的に運動する姿が見られました。また、活動に見通しをもたせることで、効率的に活動することができ、運動量の確保にもつながりました。練習を積み重ねたことで、側転や開脚前転など、今まで苦手意識をもっていた技ができるようになり、子供たちの自信につながりました。